



平成 28 年 10 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント
代表者名 代表取締役社長 富士本 淳
(JASDAQ・コード 6425)
問合せ先 広報・IR 室
電話番号 03-5530-3055 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 8 月 23 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）の第 2 四半期（累計）業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 51,500	百万円 14,800	百万円 19,200	百万円 10,100	円 銭 137.63
今回修正予想 (B)	56,500	15,500	24,000	16,000	218.03
増減額 (B-A)	+5,000	+700	+4,800	+5,900	
増減率 (%)	+9.7%	+4.7%	+25.0%	+58.4%	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	45,165	8,146	5,144	3,775	51.44

(修正の理由)

国際的な経済状況の変化、為替市場の変動により、前回予想発表時と比較して円高にて推移しており、為替評価益の増加による経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益の増加が見込まれることに伴う修正となります。

現在のところ第 3 四半期納品予定の機械受注につきましては、第 2 四半期同様に堅調に推移しております。しかしながら第 3 四半期以降の為替変動による損益に与える影響、第 4 四半期の販売状況を予想することは非常に難しい為、現時点では通期予測の見直し発表を据え置きます。

また、OKADA MANILA®(カジノホテル事業)につきましては、予想以上の天候不順の影響による若干の計画とのずれは見受けられるものの、当初計画に比しては大きな遅れは見受けられません。

短期的にフィリピン政府の政策動向および経済環境等を勘案し、株主価値の最大化のために最適な開業時期を慎重に検討しております。

従いまして、通期業績予想については、通期損益予想の見直しおよび OKADA MANILA ㊄の開業時期の検討が済み次第、適時開示させていただきます。

以上